

## クリス・レッドフィールド | Chris Redfield VA: Roger Craig Smith MA: Reuben Langdon



Date of Birth 1973 (Age 35) Height 185cm  
Blood type O Mass 98kg  
Gender Male Occupation B.S.A.A. Operative

### プロフィール

B.S.A.A. (対バイオテロ部隊) 創設メンバーの1人でもあり、いかなる状況でも信念を曲げない強い意志、卓越した射撃能力と接近戦闘術から、B.S.A.A.内でもすでに一目置かれる存在になっている。

B.S.A.A.北米支部所属でありながらその捜査範囲は世界中に及び、各地で生物兵器テロの阻止、密造工場の壊滅作戦、密売人の逮捕などに参加、作戦行動への参加数は、全隊員の中でも、トップを誇る。

### 経歴

アメリカ空軍退役後、ラクーン市警察所属の特殊部隊「S.T.A.R.S.」に入隊。

チームでPM (ポイントマン) のポジションを務める。

S.T.A.R.S.所属時、上司であったウェスカーの策略により、山中の洋館でB.O.W.との戦闘に。

様々なB.O.W.を相手に生き残り、無事生還。

生還後、更なる調査の為にヨーロッパへ旅立つが、消息を心配した妹のクレアがアンブレラの手落ちてしまう。

救出の為にロックフォート島へ向かい、アンブレラ南極基地でウェスカーと再会、再び死闘を演じ、クレアを無事救出する。

かつてのパートナー、ジルと共にロシアで行われた「T.A.L.O.S.阻止作戦」に参加。

アンブレラ崩壊後に設立されたB.S.A.A.へ参加する。

## シェバ・アローマ | Sheva Alomar VA & MA: Karen Dyer



Date of Birth 1985 (Age 23) Height 165cm  
Blood type AB Mass 52kg  
Gender Female Occupation B.S.A.A. Operative

### プロフィール

B.S.A.A. (対バイオテロ部隊) 西部アフリカ支部所属のエージェント。

不慣れた土地で作戦を遂行するクリスのパートナーとして、本作戦に従事する。

様々な事態に対処できる柔軟性に加え、戦闘にも長けており、銃器を扱わせればクリス並みの腕前を披露する。

また、そのしなやかな身のこなしから繰り出される体術は、クリスには真似のできない特技の一つである。

### 経歴

両親は工場内で発生した事故により二人とも他界。その後、反政府ゲリラに身を寄せるが、

政府組織の助力によりアメリカへ移住、高等教育を受けた後、B.S.A.A.へ入隊する。

## アルバート・ウェスカー | Albert Wesker



Date of Birth 1960 (Age 48) Height 190cm  
Blood type O Mass 90kg  
Gender Male Occupation unknown

### プロフィール

ラクーン市警察の特殊部隊S.T.A.R.S.の元隊長でありながら、アンブレラの元情報部員。

冷徹ではあるが的確な判断力と知性を持つ優れたリーダーであったが、自身の利益の為にS.T.A.R.S.を利用し、通称「洋館事件」を計画。洋館事件後は姿をくらませるが、数々の事件の黒幕として暗躍する。

南極の地下研究所では、クリスと再会。そのときにはウェスカーは、ウィルスの力により人間を超える存在となっていた。今回の事件への直接の関与はまだ確認されていないが、裏で何らかのつながりがあるのは間違いないと思われる。

### 経歴

元々はアンブレラの幹部候補生として生体生物兵器の開発を行っていた研究者だったが、

ある目的の為にアンブレラの情報部へと転属する。情報部員となった後、S.T.A.R.S.の隊長に就任。

アンブレラがラクーン市で行っている様々な陰謀を隠蔽する。

洋館事件でタイラントにより殺害されたと思われていたが、直前に投与していたウィルスの力により復活。

## エクセラ・ギオネ | Excella Gionne



Date of Birth unknown Height 175cm  
Blood type unknown Mass 55kg  
Gender Female Occupation TriCell Pharmaceutical Company

### プロフィール

ヨーロッパでも名前の通った貿易商の一家、ギオネ家の令嬢。名家で生まれ育ったその出自ゆえにプライドが高く、さらにはその美貌から周りの人間（特に男性）を見下す傾向が強い。

だが、彼女の本質はその明晰な頭脳にある。父親譲りの経営のセンスに加え、飛び級で入学した大学で遺伝子工学を学んだ才女でもある。なお、祖母はトライセルの創業者一族であるトラヴィス家の出身である。

### 経歴

遺伝子工学の才能を高く評価され、18歳の時にトライセル製薬部門の一員となる。各種ウィルスやプラークの情報により、トライセル内での地位を確立。若くしてトライセルアフリカ支社の社長へ就任する。

---

## リカルド・アーヴィング | Ricardo Irving



Date of Birth unknown Height 180cm  
Blood type A Mass 75kg  
Gender Male Occupation unknown

性格は尊大で横柄、態度は粗暴。徹底した拝金主義者で、表向きはトライセル・アフリカ支社の資源開発部門が所有する油田の所長。だが、その正体は生体生物兵器（B.O.W.）を闇市場へと供給する死の商人。売買だけでなく、デモンストレーションを兼ねた生物兵器の運用試験も行っているため、生物兵器ビジネスの全貌を知る数少ない人物と言える。

---

## オズウェル・E・スペンサー | Ozwell E. Spencer



Date of Birth unknown Height 179cm  
Blood type unknown Mass 65kg  
Gender Male Occupation unknown

製薬企業アンブレラの創始者の1人、創始者の中でもリーダー的存在で、「バイオハザード」シリーズで展開される一連の事件ではさまざまな指示を下していた。しかしこれまでに、表舞台に姿を現わしたことはほとんどない。人物像について判明していることは、1966年にジェームス・マーカス、エドワード・アシュフォードらとともに、生体の遺伝子を組み替える「始祖ウィルス」を発見。1968年には、ジェームス・マーカス、エドワード・アシュフォードらとともにカモフラージュ企業「製薬会社アンブレラ」を設立している。アンブレラ創設後は、「t-ウィルス」の研究を開始するとともに、バイオ兵器の製作も指揮していた。しかし「洋館事件」、「ラクーン市壊滅事件」以降、アンブレラ社は倒産。その後の足どりはつかめていない。「LOST IN NIGHTMARES」に登場している。

---

## ジル・バレンタイン | Jill Valentine

Date of Birth 1974 Height 172cm  
Blood type B Mass 56kg  
Gender Female Occupation unknown

クリス同様、B.S.A.A.創設メンバーの1人。  
元S.T.A.R.S.の隊員であり、当時からのクリスの相棒でもあった。  
シリーズでは、バイオハザード、バイオハザード3 LAST ESCAPE、アンブレラ・クロニクルズにそれぞれ主人公として登場している。

彼女は2003年のロシアでの作戦（アンブレラ・クロニクルズ）から3年後となる2006年に、ある潜入捜査で死亡したことになる。  
「LOST IN NIGHTMARES」でその経緯が描かれる。

---

## フードの人物 | The hooded figure

Date of Birth unknown Height unknown

Blood type unknown Mass unknown

Gender unknown Occupation unknown

正体・目的等が一切不明の黒いマントに身を包んだ謎の人物。  
目からは赤い光を放ち、顔は黒い仮面で覆い隠されている。

---